

# 福岡市の家計

～ 平成 14 年家計調査より ～

平成 14 年家計調査年報〈家計収支編（二人以上の世帯）〉が発行されましたので紹介します。

## 1. 調査の概要

家計調査は、全国の世帯を対象に、日々の家計収支を家計簿に記入する方法により調べるものです。二人以上の世帯については、全国 168 市町村の 8,076 世帯を毎月調査しています。調査世帯は 6 か月間継続して調査され、毎月 6 分の 1 ずつが新たに選定された世帯と交代します。

平成 14 年の福岡市の家計調査は、全世帯の 1 世帯当たり年平均 1 か月間の支出について、品目別支出金額・購入数量について、及び勤労者世帯の年平均 1 か月間の収入と支出について集計されています。

福岡市の「全世帯」の調査対象は、年平均で 93 世帯（世帯人員 3.19 人、有業人員 1.20 人、世帯主の年齢 51.3 歳）、「勤労者世帯」の調査対象は、年平均で 59 世帯（世帯人員 3.36 人、有業人員 1.36 人、世帯主の年齢 45.3 歳）となっています。

（本誌の 29、30 表に福岡市分の毎月の調査結果〈全世帯〉、〈勤労者世帯〉を掲載しています。ご覧ください。）

## 2. 福岡市の勤労者世帯の収支

勤労者世帯の 1 か月の平均の生活費は、33 万 5 千円

福岡市における勤労者世帯（いわゆるサラリーマン世帯）の、1 か月の平均収入（実収入）は、1 世帯当たり 50 万 7 千円、このうち世帯主の収入は 44 万 3 千円で、実収入の 87.3% を占めています（図 1，表 1）。前年の実収入と比べますと 0.1% の増加とほぼ横ばいになっています。

次に、実支出についてみますと 41 万 2 千円と昨年と比べ 5.1% の減少となっています。内訳を見ますと、消費支出は 33 万 5 千円で、食料費、教育費、教養娯楽費が増加しているものの、住居費、保健医療費などが大きく減少しており、全体で 5.5% の減少となっています。

### ～主な用語の説明～

全世帯 勤労者世帯	家計費に充てるための収入を得ている人を世帯主として、その職業により次のように区分している。 勤労者世帯（世帯主が会社や官公庁などに勤めている） 全世帯（学生の単身世帯を除く） 勤労者以外の世帯 個人営業世帯 その他の世帯
実収入	世帯主を含む世帯全員の現金収入を合計したもの。1 か月の平均収入は、賞与等も含めた年間の収入を 12 か月で割った平均値である。
消費支出	いわゆる生活費のことであり、日常の生活を営むに当たり必要な商品やサービスを購入して実際に支払った金額。
非消費支出	税金や社会保険料など世帯の自由にならない支出。
可処分所得	実収入から非消費支出を除いた、いわゆる手取り収入。
黒字	実収入と実支出との差であり、マイナスの場合は赤字。
黒字率	可処分所得に占める黒字の割合。
平均貯蓄率	可処分所得に占める貯蓄純増の割合。
エンゲル係数	消費支出に占める食料費の割合。

図1 福岡市の家計収支バランス (平成14年, 勤労者世帯)

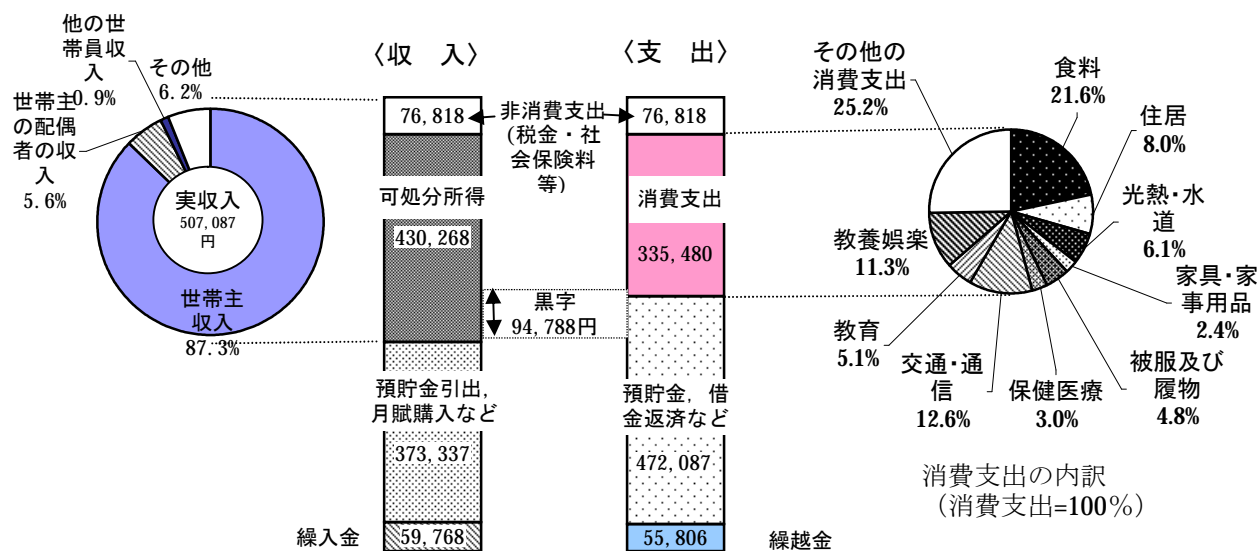


表1 福岡市の1世帯当たり月平均の収入と支出 (勤労者世帯)

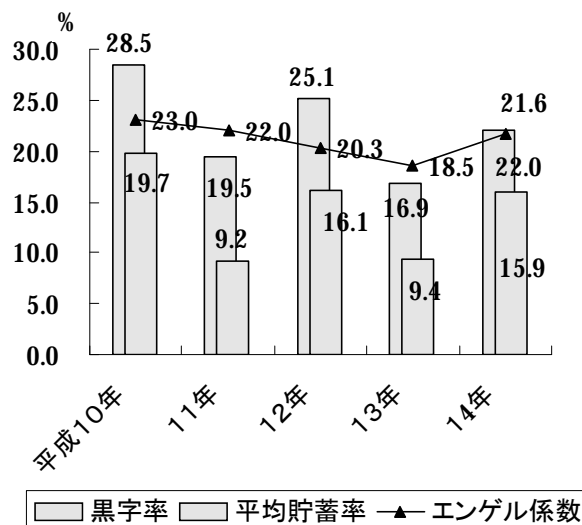
項目	平成13年	平成14年	増減率(%)	平成14年
	月平均額(円)	月平均額(円)		全国平均
集計世帯数	56	59		4,475
世帯人員(人)	3.32	3.36		3.46
有業人員(人)	1.45	1.36		1.64
世帯主の年齢(歳)	43.4	45.3		46.4
<b>実収入</b>	<b>506,806</b>	<b>507,087</b>	<b>0.1</b>	<b>538,277</b>
經常収入	491,996	496,799	1.0	526,562
勤め先収入	468,273	475,662	1.6	504,452
世帯主収入	432,908	442,688	2.3	438,613
世帯主の配偶者の収入	31,030	28,271	-8.9	55,154
他の世帯員収入	4,335	4,702	8.5	10,685
事業・内職収入	3,876	4,310	11.2	3,102
他の經常収入	19,847	16,827	-15.2	19,008
特別収入	14,810	10,288	-30.5	11,715
実収入以外の収入	437,516	373,337	-14.7	394,768
繰入金	59,383	59,768	0.6	78,564
<b>実支出</b>	<b>434,437</b>	<b>412,299</b>	<b>-5.1</b>	<b>416,427</b>
消費支出	354,822	335,480	-5.5	330,651
食料	65,626	72,433	10.4	73,396
住居	34,352	26,691	-22.3	21,528
光熱・水道	19,894	20,456	2.8	20,740
家具・家事用品	8,911	8,081	-9.3	10,801
被服及び履物	18,365	16,135	-12.1	15,823
保健医療	15,512	9,960	-35.8	10,456
交通・通信	49,529	42,249	-14.7	43,544
教育	15,318	17,133	11.8	17,499
教養娯楽	33,289	37,866	13.7	33,142
その他の消費支出	94,027	84,476	-10.2	83,721
非消費支出	79,615	76,818	-3.5	85,776
実支出以外の支出	512,926	472,087	-8.0	520,213
繰越金	56,342	55,806	-1.0	74,968
黒字	72,369	94,788	31.0	121,850

資料：総務省統計局「家計調査年報(二人以上の世帯)」

### 3. 市民の暮らしの変化

図2は、過去5年間の家計調査の結果から、福岡市の家計のエンゲル係数、黒字率、平均貯蓄率の推移をグラフにしたものです。エンゲル係数は、消費支出に占める食料費の割合で、一般的に数値の高いほど生活水準が低いといわれ、昭和40年以降、生活が豊かになるに連れ漸減してきましたが、平成14年は21.6%で上昇に転じました。黒字率と平均貯蓄率はほぼ似たような動きを見せており、黒字が多ければ貯蓄額も増えることを表しています。

図2 福岡市のエンゲル係数、黒字率、平均貯蓄率の推移（勤労者世帯）



### 4. 家計にみる暮らしの特徴

家計調査では、都道府県庁所在市等（東京都は区部、道府県庁所在市、川崎市および北九州市）の1世帯あたりの品目別支出金額・購入数量について調査しています。調査対象の品目分類は、食料品だけでも約220項目におよびます。その中から福岡市の家計における食料品の消費についていくつか見てみます。

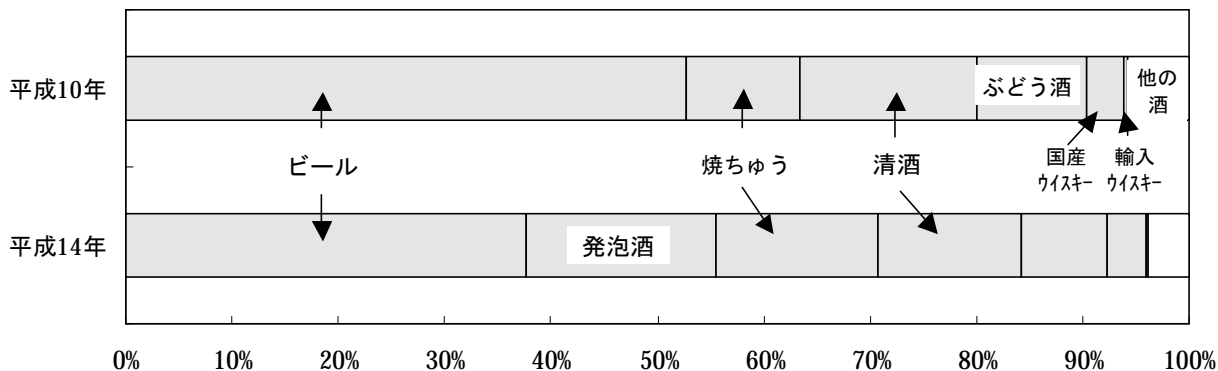
ビールと発泡酒の購入量の比は1.4:1

平成14年の酒類の消費について見ますと、ビールと発泡酒の購入量はそれぞれ28.28%、20.39%で、比率は1.4:1となっています（表2）。まだ調査項目に発泡酒がなかった、平成10年と比べると、ビールの購入数量の3分の1近くが発泡酒に移ったと考えられます（図3）。

表2 平成14年 福岡市の1世帯あたり年間の購入金額・購入数量（全世帯）

	ビール	発泡酒	焼酎	清酒	ぶどう酒	国産ウイスキー	輸入ウイスキー	他の酒
購入金額(円)								
平成10年	24,764	—	5,070	7,848	4,798	1,702	154	2,717
平成14年	14,536	6,920	5,874	5,243	3,084	1,432	102	1,476
購入量(1)								
平成10年	47.27	—	6.72	8.07	4.13	0.71	0.03	—
平成14年	28.28	20.39	7.25	5.81	2.71	0.77	0.04	—

図3 酒類の購入金額による構成比



福岡市民は鶏肉料理が好き？

表3は、主な都市における、平成12～14年平均の品目別年間購入数量又は支出金額が、全国で上位になった品目について、まとめたものです。福岡市においては、平成14年の調査で、鶏肉の年間購入数量が

1位(約17kg)、たらこが北九州市の約2.3kgに続いて2位(約2.0kg)となっています。他の地域についてみますと、長崎市のカステラ、大分市の干ししいたけ、鹿児島市の揚げかまぼこ(さつまあげ)、横浜市のしゅうまいなど、それぞれ名物といわれるものが見られ、各市の特徴が表れているようです。

表3 平成12～14年平均の品目別年間購入数量又は支出金額が、全国で上位(太字は1位)になった主な品目

(九州、沖縄)

都道府県 庁所在市	品 目
福岡市	たらこ, 鶏肉, ごぼう, 酢
佐賀市	たい, あさり, ごぼう, ようかん
長崎市	あじ, かまぼこ, カステラ
熊本市	たい, さといも, まんじゅう
大分市	いわし, 干ししいたけ, 焼ちゅう
宮崎市	あじ, 煮干し, ぎょうざ, 焼ちゅう
鹿児島市	さば, 揚げかまぼこ, 酢, 焼ちゅう
那覇市	かつお節・削り節, にんじん, ハンバーガー

(主な大都市)

都道府県 庁所在市	品 目
札幌市	さけ, バター, チーズ, メロン
仙台市	かつお, さんま, かまぼこ
さいたま市	スパゲッティ, レタス, 洋食
千葉市	まぐろ, 干しあじ, ようかん
東京都区部	バター, ねぎ, ジャム, しゅうまい
横浜市	ハム, レタス, ジャム, しゅうまい
名古屋市	まんじゅう, せんべい, 喫茶代
京都市	はくさい, たけのこ
大阪市	たこ, はくさい, うなぎのかば焼き
神戸市	食パン, たこ, マーガリン, 紅茶
広島市	かき(貝), れんこん, ソース

(資料：総務省統計局)